

## ヒルフェ通信(9月号)

❀ そっと寄り添いやさしくサポート ❀

「公益社団法人成年後見支援センターヒルフェ」は高齢者、精神障がい者、知的障がい者等の権利の擁護及び福祉の増進に寄与することを目的として、東京都行政書士会が設立した法人です。



### ◆ 東京都市長会会長を表敬訪問

令和5年7月26日(水)13時30分より、今年度より新たに東京都市長会会長に就任された渡部尚(わたなべたかし)東村山市市長を市長庁舎に訪問し、ご挨拶をさせていただきました。

当法人からは、山崎理事長、西村副理事長、齊藤常任理事、佐々木常任理事、高橋常任理事、釘田の6名が出席しました。

渡部会長と山崎理事長は旧知の間柄でもあり会議は和やかな雰囲気の中で始まりました。

初めに齊藤常任理事より当法人の活動の概略を資料を示しながら説明すると共に、訪問の主旨を説明してご理解をいただきました。

渡部会長からは、市内にも老々介護の家庭や独居老人の家庭が増え、支援の難しさを痛感している旨の発言が有り、当法人の活動に期待すると仰っていただきました。

東京家庭裁判所や東京都知事からも、当法人に対して三多摩地区への成年後見制度の普及活動に期待されている現状をお話し、今後の活動へのご理解を頂くと共にご協力を頂けることになりました。当法人としては、初めての東京市長会へのご挨拶でしたが、今後三多摩地区への普及活動を進めていく上でとても良い機会となった訪問でした。

(地区ブロック・渉外・後見事業部担当副理事長 釘田一富)

### ◆ 特別区長会会長吉住新宿区長訪問報告

令和5年8月18日(金)に、山崎理事長、釘田副理事長、大津理事(地区・ブロック活動担当)、東京都行政書士会新宿支部河野支部長の4名で、新宿区役所を訪問し、特別区長会会長吉住健一新宿区長に面会してまいりました。

特別区長会会長は、本年度前任の山崎江東区長から、吉住新宿区長に交代され、ヒルフェも役員改選があったことからご挨拶に伺ったものです。

山崎理事長から訪問の趣旨を、釘田副理事長から資料に基づき事業概要についてご説明させていただきました。

吉住新宿区長からは、ヒルフェのホームページをご覧になり、ドイツ語のヒルフェの意味について、新宿地区では会員は多いが名簿登載者が少ないのは何故か等のご質問があり、山崎理事長や大津から適切な回答をさせていただきました。

また、河野新宿支部長は既に住吉会長とは交流も有り、今後支部からも成年後見制度に対しヒルフェ会員及び新宿支部会員を利活用して頂く為の予算要望を予定しているとの話も有りました。

面会は予定の時間を超えて内容のある有意義な訪問となりました。

(地区・ブロック活動担当理事 大津敏久)



### ◆ 「認知症基本法」につきまして

「共生社会の実現を推進するための認知症基本法」が令和5年6月14日に成立いたしました。

市民法務部より、業務情報として本誌にも掲載されておりますので、ご参照ください。

また、概要につきましては下記をご覧ください。

<https://www.mhlw.go.jp/content/12300000/001119099.pdf>

